

さくら便り

Sakura Letters Vol.23

Sakura Hiroko

発行責任者：櫻 裕子 住所：盛岡市高松3丁目2-30

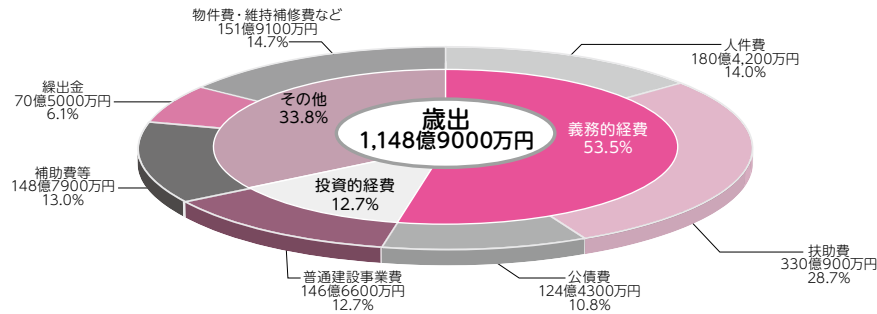
「さくら便り」は政務活動費で作成しております。

いつもご支援いただき誠にありがとうございます。新年度もスタートしましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？今年度も市民の皆様からの負託に応えられるよう精一杯努力してまいります。引き続きご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度一般会計当初予算

総額1,148億9,000万円(令和元年度比33億6,000万円増)過去最高の予算規模

令和2年度一般会計当初予算の概要



3つの戦略プロジェクト(重点施策)

①未来のもりおかを創る若者・しごと応援プロジェクト

盛岡の産業基盤の安定化、地場産業の魅力の向上、経営基盤強化のための支援を行い、若者を中心とした盛岡で働く人と場を創出することにより地域経済の活性化と人口流出の抑制を図り、持続可能な活力あふれるまちづくりを推進するためのプロジェクト。

②みんなが支える子ども・子育て安心プロジェクト

若い世代や子育て世代が、希望を持って子どもを産み育てることができるよう、さまざまな保育ニーズに柔軟に対応するための支援を行うなど、子育て環境を充実します。また、子育ての相談や子どもの健全な成長を支援する体制の充実を図り、盛岡に住み続けたいと思える、安心して子育てのできるまちを実現するためのプロジェクト。

③2020あつまる・つながるまちプロジェクト

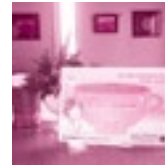
盛岡市を訪れる旅行者が満足し、選ばれる観光地域となるため、歴史や自然、文化などの

恵まれた観光資源を生かし、ブラッシュアップするとともに、国内外からの観光客受入態勢の整備を進めるほか、様々な媒体を通じ、本市の魅力の積極的なプロモーションを行う。また、MICE(マイス)の誘致や盛岡ファンづくりを推進するなど、交流人口を増やし、魅力あふれるまちづくりを推進するためのプロジェクト。

◎前年度、委員長を務めた「まちの活性化特別委員会」で提言した内容が「盛岡ブランド確立事業」の中に盛り込まれました!!

《盛岡ブランド確立事業》マーケティングや広報の専門人材を活用し、マーケティング手法を取り入れた戦略的な情報発信によるシティプロモーションを行う。また、市内外に盛岡を愛する人を増やし、選ばれる都市となることを目指すもの。

SAKURA☼カフェ始めました♪



市政に対する関心はあるものの、市民が議員と気軽に話せる場所がなく、議会が遠い存在となっているとの声も寄せられます。そこで、寛げる空間で市民の皆さんと歓談しながら市政をもっと身近に感じてもらうと企画した"SAKURA☼カフェ"。

これまで2回開催しましたので、その様子をお知らせいたします。

☼ 1回目テーマ『地域の防災対策について』☼

- ・各町内会単位で組織されている自主防災隊は現在結成率9割を超えているが、実際のところ隊員の高齢化が顕著で有事の時にきちんと機能するのかが不安
- ・災害時の要支援者のサポート体制をもっと強化すべき
- ・町内会の避難場所の数に格差があるのではないかと 等等多岐にわたる貴重なご意見をいただくことが出来ました。また、現在盛岡市が取り組んでいる、各地域に則した防災マップ作成事業を紹介したところ、ぜひ我が町内会でも作ろうという声も上がりました。

☼ 2回目テーマ『民生委員の現状について』☼

全国的に、なり手不足不足が課題となっている民生委員。盛岡も例外ではありません。(盛岡の場合、定数595人に対し11人欠員)

民生委員は、地域住民の相談援助や見守り活動を通して、皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支える重要な役割を担っています。

当日は、15年間民生委員をつとめた方の経験談や現民生委員の方などにもご参加いただき、

- ・一人暮らしのお年寄りの問題
- ・民生委員の定年制の見直し
- ・高齢者のひきこもりをどう解消していくか などの意見交換が行われました。



☼市民の心に咲く希望のさくら☼となるべく、今後も工夫を凝らし、多くの皆さんの声を市政に届けていけたらと思います。

3回目のSAKURAカフェは6月頃の開催を予定しております☼

コロナ不況に打ち克つ経済政策を

中国から広がった新型コロナウイルスは日本企業のサプライズチェーンの寸断や、訪日外国人の減少を招いています。政府の打ち出す自粛要請と消費増税の影響も相まって、日本経済の先行きは非常に厳しい状態です。巨大な経済効果が見込まれていた東京五輪も延期となりました。また、東京都を含む7都道府県には緊急事態宣言が出され、見通しが立たない不安な日々が続いています。いまの日本に必要なのは、他国の消費や生産活動に依存しない、内需を基調とした成長戦略です。

脱・中国依存経済 - 盛岡に企業誘致を - 日本企業の国内回帰を推進せよ

コロナウィルスの感染拡大によって、中国にある工場が止まり、サプライチェーンの分断も引き起こしました。ゆえにこれを機会に中国依存型経済を終わらせ、「産業の国内回帰」と「国産ブーム」を一気に起こすべきだと考えます。海外にある日本法人の従業員は431万人。そのうち4分の1が中国です。中国にある工場を全部戻せば、約100万人分の雇用が国内に生み出されます。盛岡に工場を作れば、地域の活性化にもつながります。

今すぐ消費税を5%に 冷え込んだ消費を刺激する

今すぐに行うべきは、消費税を5%に下げることです。昨年10月に消費税が10%に増税されましたが、その結果、昨年10月から12月のGDPは、年率換算でマイナス7.1%となりました。

経済対策としては現在、現金給付や特例貸付制度が検討されていますが、効果は一時的と言えます。30年もの間、構造的な不況の原因となってきた「消費税」の減税を、まずは断行すべきです。

ただし、消費税の税率を下げるには法律を変えなくてはならず、時間がかかります。緊急のため、当面、全品目に対して5%の軽減税率を適用しつつ、法律改正の手続きを進め、恒久的な5%への減税を目指すべきです。

岩手の農地を活用する 農地取得の自由化から自給率をアップ



サバトビバツタの大群

日本の食料自給率は、カロリーベースで37%（平成30年度）と、アメリカの130%、フランスの127%、ドイツの95%といった他の先進諸国に比べて低い水準にあります。

コロナ不況で全世界的に生産活動が落ち込んでいるうえ、アフリカから中国にかけてサバクトビバツタが襲来し、農作

物を食い荒らしています。今後、食糧を輸入に頼るのは、厳しくなってくることが予想されます。

岩手県は農地が多いので、農地取得の自由化を進め、国内において食料を増産できる体制を早急に整えるべきです。



岩手の農産物

盛岡市議会より議員発議を提出

議員発議として『新型コロナウイルス感染症に係る経済支援拡充を求める意見書』が3月議会中に提出され、全員一致で採択されました。

新型コロナウイルス感染症に係る経済支援拡充を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりを引き金として国民生活は大きな困難を迎えています。消費税増税後の令和元年10月から12月期の国内総生産改定値は年率換算マイナス7.1%と大きく落ち込んでいたところに、新型コロナウイルス感染症に係る休校やイベントの自粛により経済活動はさらに落ち込みました。

「イベント・観光・旅行関連だけで毎月1.6兆円の需要押し下げがある」、「コロナウイルス感染症対策による休校や休業、イベント中止、来客数の激減で損害を受ける産業部門の生産額は3.1兆円。対象部門を教育にも広げた場合の試算では1カ月5.5兆円のマイナス」などという試算も聞こえてきます。そのような中、体力のない地方経済は特に大きな影響を受けており、盛岡市でもホテル・旅館業等の観光業界、イベント中止により全く仕事がなくなった関連業者、人々が外出を控えることにより営業時間を短縮せざるを得なくなった百貨店やスーパーなどの地元小売店、歓送迎会の時期であるにもかかわらず大幅に客が減っている市内飲食店、タクシー業界など、多くの業種が深刻な経済的打撃を受けています。

それに加えて「コロナショック」と呼ばれるブラックマンデーやリーマンショック級の株価大暴落が起き、世界的な金融危機、さらには経済危機の到来も危ぶまれています。

このまま企業の倒産や失業が増えていけば、感染症が落ち着いた後も景気回復に反転する機会を失い、日本は再び長期的な不況に苦むことになりかねません。

国が責任を持ち、企業の大小、所得の高低、障がいの有無等を問わず、国民全員に行き渡る大胆な経済政策を取ることが求められます。

よって、国においては、新型コロナウイルス感染症に係る経済支援拡充を図るため、下記事項を実現するよう強く求めます。

記

1 大規模減税と数十兆円に及ぶ補正予算を組むことで、影響を受けた全ての国民一人一人に適切な対応を行うとともに、自治体への景気対策特別交付金の支給など「コロナショック」に対する景気対策を速やかに実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和2年3月26日
盛岡市議会

桜ひろ子
事務所

TEL-FAX 019-663-0877

E-mail info@sakura-hiroko.com

URL http://sakura-hiroko.com/



桜ひろ子
Facebookで
最新情報公開中

市政への要望・地域課題
(道路の穴ぼこ、除雪の不満など)
皆様の声をドンドン
お寄せ下さい!